

# 予算委員会 障がい者雇用と法定雇用率が守られていない問題

## ● 予算委員会 (2016/03/07)

- 障がい者の雇用促進について  
→ 安倍晋三内閣総理大臣



### ■「ハートフルポイント制度」(案)

障がい者雇用を、企業・社会全体で支える仕組み。障がい者が提供する商品やサービスを、法定雇用率が不足している企業が購入するとポイントが付与され、そのポイントが不足している法定雇用率の計算に考慮される制度。

障がい者が働きやすい環境である業種・業態の職種の企業は、製品やサービスの提供に力を入れ、売上が上がることで、より障がい者の雇用や賃金上昇等へつなげる。また、障がい者には厳しい職種・職場環境の企業は、それらの製品やサービスを優先的に購入することにより、障がい者雇用を間接的に支える。

この障がい者雇用推進ハートフルポイント制について、総理の方にも一言、一言いただいて終わりにしたいと思います。

この件については、様々なアイデアを出していただいたらいいんだろうなと思います。  
例えば、ほとんど知的障害あるいは精神障害の方を雇って  
経営しているパン工房の方もいるわけですが、  
そこから何らか、雇えていない会社の人たちが大量のパンを購入するということで貢献するという、  
そういう方法等も含めての御提案だと思いますが、今後、いずれにいたしましても、  
**障がい者の雇用を進めていく上において**  
**どういうアイデアがあるかということについては常に検討していきたいと思えます。**

